

1 調査の目的

本調査は、事業所が行っている安全衛生管理、労働災害防止活動及び安全衛生教育の実施状況等の実態並びにそこで働く労働者の仕事や職業生活における不安やストレス、受動喫煙等の実態について把握し、今後の労働安全衛生行政を推進するための基礎資料とすることを目的とするものである。

2 調査の範囲

(1) 地域

全国

(2) 産業

日本標準産業分類(平成25年10月改定)による「農業, 林業」(林業に限る。), 「鉱業, 採石業, 砂利採取業」, 「建設業」, 「製造業」, 「電気・ガス・熱供給・水道業」, 「情報通信業」, 「運輸業, 郵便業」, 「卸売業, 小売業」, 「金融業, 保険業」, 「不動産業, 物品賃貸業」, 「学術研究, 専門・技術サービス業」, 「宿泊業, 飲食サービス業」, 「生活関連サービス業, 娯楽業」, 「教育, 学習支援業」, 「医療, 福祉」, 「複合サービス事業」, 「サービス業(他に分類されないもの)」

(3) 事業所

事業所母集団データベース(平成26年次フレーム)の事業所を母集団として、上記(2)に該当する産業で常用労働者10人以上を雇用する民営事業所のうちから無作為に抽出した約14,000事業所

(4) 労働者

上記(3)の事業所で雇用されている常用労働者及び受け入れた派遣労働者のうちから無作為に抽出した約18,000人

3 調査の対象期間

原則として平成28年10月31日現在とした。ただし、一部の事項については平成28年7月1日を含む1か月間、過去1年間(平成27年11月1日～平成28年10月31日)又は過去3年間(平成25年11月1日～平成28年10月31日)を対象とした。

4 調査事項

(1) 事業所調査

企業及び事業所に関する事項、安全衛生管理体制に関する事項、安全衛生教育に関する事項、危険性・有害性の低減に向けた措置(リスクアセスメント)に関する事項、メンタルヘルス対策に関する事項、受動喫煙防止対策に関する事項、長時間労働者に対する取組に関する事項、高年齢労働者の労働災害防止対策に関する事項、熱中症予防対策に関する事項、有害業務の有無及び特殊健康診断の実施状況に関する事項、GHSラベル及び安全データシート(SDS)に関する事項

(2) 労働者調査

労働者の属性に関する事項、仕事や職業生活における不安やストレスに関する事項、喫煙に関する事項、有害業務への従事の有無及び特殊健康診断の受診状況に関する事項

5 調査の方法

(1) 事業所調査

厚生労働省が直接、調査票を調査客体事業所へ郵送し、調査客体事業所において担当者等が記入した後、厚生労働省へ返送

(2) 労働者調査

厚生労働省が直接、調査票を労働者調査の客体となった事業所へ郵送し、当該事業所の担当者等が抽出要領に基づき、客体労働者を抽出して調査票を配布し、調査客体労働者が自ら調査票を記入し、封緘した後に、事業所の担当者等がまとめて厚生労働省へ返送

6 調査の機関

厚生労働省一報告者

7 有効回答率

事業所調査	:	調査客体数13,884	有効回答数	9,564	有効回答率	68.9%
労働者調査	:	調査客体数18,025	有効回答数	10,109	有効回答率	56.1%

8 調査対象の抽出方法

(1) サンプルフレーム

事業所調査及び労働者調査の調査対象の抽出は、事業所母集団データベース（平成26年次フレーム）により作成された事業所リストをサンプルフレームとした。

(2) 標本設計

[事業所調査]

層化抽出法により決定した。

[労働者調査]

事業所を第1次抽出単位、労働者を第2次抽出単位とする層化二段抽出法により決定した。

(3) 目標精度

[事業所調査]

特定の属性を持つ事業所の割合についてその割合の値にかかわらず、産業、事業所規模別に標準誤差が原則5%以内となるように次の算式により標本事業所数を決定している。

$$S_i \geq \sqrt{\frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \cdot \frac{P(1-P)}{n_i}}$$

S_i : 目標精度（比率の標準誤差）（= 5%）

N_i : 母集団事業所数

n_i : 標本事業所数

P : 特定の属性を持つ事業所の割合

i : 産業、事業所規模区分（層番号）

[労働者調査]

特定の属性を持つ労働者の割合について、その割合の値にかかわらず産業、事業所規模別に標準誤差が原則7%以内となるように次の算式により標本労働者数を決定している。

$$S_i \geq \sqrt{\frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \cdot \frac{P(1-P)}{n_i} \cdot C}$$

S_i : 目標精度（比率の標準誤差）（= 7%）

N_i : 母集団労働者数

n_i : 標本労働者数

P : 特定の属性を持つ労働者の割合

i : 産業、事業所規模区分（層番号）

C : 2段抽出に伴う補正係数（= 2）

【労働者調査】 ●=表頭事項 ○=表側事項

調査事項		統計表番号	第3表 -4-1	第3表 -4-2	第3表 -4-3	第3表 -4-4	第3表 -4-5
事業所の属性	企業規模		○	○	○	○	○
	事業所規模		○	○	○	○	○
	産業		○	○	○	○	○
労働者の属性	性		○	○	○	○	○
	年齢階級		○	○	○	○	○
	就業形態		○	○	○	○	○
	職種		○	○	○	○	○
	経年数		○	○	○	○	○
仕事や職業生活における不安やストレスに関する事項	ストレスを相談できる人の有無、相談できる相手						
	ストレスを実際に相談した人の有無、相談した相手						
	相談後のストレス解消状況						
	仕事や職業生活に関する強いストレスの有無						
	仕事や職業生活に関する強いストレスの内容						
喫煙に関する事項	職場での喫煙の有無						
	職場での受動喫煙の有無						
	職場での喫煙に関して不快に感じること、体調が悪くなることの有無						
	職場に望む受動喫煙防止対策(禁煙場所の設定)						
	職場に望む受動喫煙防止対策(禁煙場所の設定以外)						
有害業務への従事の有無及び特殊健康診断の受診状況に関する事項	過去1年間に常時従事した有害業務の有無						
	過去1年間に常時従事した有害業務の種類						
	過去1年間に常時従事した有害業務の特殊健康診断受診の有無						
	現在あるいは過去に常時従事した有害業務の有無及び有害業務の種類		●	●	●	●	●
	現在あるいは過去に常時従事した有害業務の特殊健康診断受診の有無		●	●	●	●	●